

WinActor Ver.7.4.1 が 異常終了する場合の対処について

2022年 10月 5日

NTTアドバンステクノロジー株式会社

1. はじめに

2022/8/1にリリースしたWinActor Ver.7.4.1では下記の問題がありました。2022/9/5リリースしたWinActor Ver.7.4.1.1で解消していますので、Ver.7.4.1.1への更新をお願いします。

■ 事象

WIN32関連ライブラリを実行した際、WinActorが異常終了する場合があります。

本ページ以降の構成を以下に記載します。

- Ver.7.4.1.1への更新方法 p.2
- Ver.7.4.1とVer.7.4.1.1の判別方法 p.3
- Ver.7.4.1で発生した問題について p.4
- Ver.7.4.1.1へ更新せずVer.7.4.1の利用を継続する際の回避方法 p.5～p.7

2. Ver.7.4.1.1への更新方法

Ver.7.4.1.1への更新は以下のいずれかで実施をお願いします。

更新後のVer.7.4.1との判別方法については、次ページを確認ください。

■ オンラインアップデート機能での更新

Ver.7.4.1でオンラインアップデート機能をご利用の場合は、ヘルプメニューから「更新を確認」を実施して、Ver.7.4.1.1をインストールしてください。実施後に更新通知がない場合は既にアップデート完了しています。

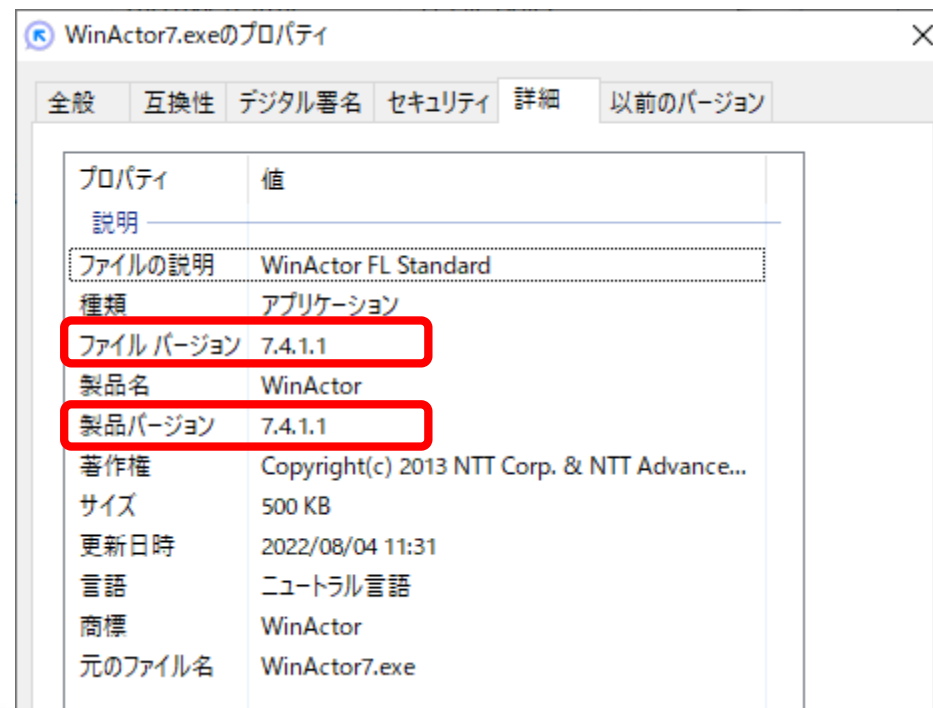
■ インストーラーでの更新

ご利用中のVer.7.4.1と同じ種別(管理者ユーザー用・標準ユーザー用)のインストーラーを用いて、Ver.7.4.1.1をインストールしてください。

3. Ver.7.4.1とVer.7.4.1.1の判別方法

下記手順でVer.7.4.1とVer.7.4.1.1を判別可能です。

- ① WinActorのインストールフォルダ内のWinActor7.exeを右クリックしてプロパティ画面を表示
- ② 詳細タブでファイルバージョン、製品バージョンを確認(Ex. Ver.7.4.1.1のプロパティ画面)



4. Ver.7.4.1で発生した問題について

■ 確認された事象

WinActor Ver.7.4.1において以下のWIN32関連ライブラリを実行した際、WinActorが異常終了する場合がありますが確認されています。

No.	WIN32関連ライブラリ
1	クリック(WIN32)
2	タブ選択(WIN32)
3	チェック状態取得(WIN32)
4	リスト一括取得(WIN32)
5	リスト取得(WIN32)
6	リスト選択(WIN32)
7	文字列取得(WIN32)
8	文字列設定(WIN32)
9	有効無効状態取得(WIN32)

これらのノードは「ライブラリ 04_自動操作 アクション配下」のライブラリとなります。
自動記録のイベントモードにより生成されることもあります。

5. 更新せずVer.7.4.1の利用継続する際の回避方法(1/3) NTTAT

Ver.7.4.1.1へ更新せずVer.7.4.1を利用継続する場合は、WIN32関連ライブラリをUI Automation系のライブラリに差替えることで問題を回避することが可能です。

以下の通り、UI Automationライブラリのプロパティを設定してください。

Ex.クリック(WIN32)をクリック(UIA)に置き換え

- ① WIN32関連ライブラリで設定していたウィンドウ識別名を指定
- ② 対象コントロール指定ボタンをクリックして実行対象のコントロールを選択

差替えが必要なライブラリの一覧表を次ページ以降に記載しています。



5. 更新せずVer.7.4.1の利用継続する際の回避方法(1/3) NTTAT

No.	WIN32関連ライブラリ	UI Automation	備考
1	クリック(WIN32)	クリック(UIA)	
2	タブ選択(WIN32)	タブ選択(UIA)	
3	チェック状態取得(WIN32)	UIオートメーション	コントロール選択後に表示されるメニューを以下の順に選択してください。 トグル→現在のトグル状態を取得する
4	リスト一括取得(WIN32)	リストの一括取得(UIA)*	
5	リスト取得(WIN32)	リスト値取得(UIA)*	リスト取得(WIN32)で「値」を選択していた場合はこのライブラリで置き換えてください。
6		リスト位置取得(UIA)*	リスト取得(WIN32)で「インデックス」を選択していた場合はこのライブラリで置き換えてください。
7	リスト選択(WIN32)	リスト値選択(UIA)*	リスト選択(WIN32)で「値」を選択していた場合はこのライブラリで置き換えてください。
8		リスト位置選択(UIA)*	リスト選択(WIN32)で「インデックス」を選択していた場合はこのライブラリで置き換えてください。

*コントロール選択時にリストが展開されている必要があります。
コントロールの取得タイミングを「即時」以外に変更し、コントロールを選択する前にリストを展開状態にしてください。

5. 更新せずVer.7.4.1の利用継続する際の回避方法(1/3) NTTAT

No.	WIN32関連ライブラリ	UI Automation	備考
9	文字列取得(WIN32)	UI オートメーション	ラベルの文字列を取得したい場合はこのライブラリで置き換えてください。コントロール選択後に表示されるメニューを以下の順にクリックしてください。 共通→ラベルを取得する
10		文字列取得(UIA)	テキストボックスに入力された文字列を取得したい場合はこのライブラリで置き換えてください。
11	文字列設定(WIN32)	文字列設定(UIA)	
12	有効無効状態取得(WIN32)	-	代替手段はありません。 コントロールが無効・非表示のときはUI Automationでは操作できません。

お客様と共に進化し続けるバリューパートナー

お客様に真摯に向き合い、時流を読みながら常に革新的なご提案を行い、新しい価値を生み出し続けるパートナーでありたい、それが私たちの目指す姿です。

